

一人ひとりの就業力を高めるCUC実学教育

キャリア特別集中ゼミを実施

2011年2月8日(火)、9日(水)

学生に以下の知識、スキル、スタンスを身につけてもらうことを目的として就業力を高める学生支援のプログラム「キャリア特別集中ゼミ」を実施しました。

- ；自分の持ち味(強み、弱みなど)に気がつき、自信を深める。
- ；参加者同士が親密になり、今後の学生生活に向けて意欲を高める。
- ；自らのコミュニケーションの癖や、開発課題の発見、スキル向上を図る。

日頃意識をしていますが、なかなか自分自身を見直す機会が少なくなってしまうがちですが、200名程の参加学生は、仲間からの客観的なアドバイスにより、新しい自分自身を発見できたようです。

この仲間達が助け合い、支え合い、社会に出ても活躍して欲しいと思いました。

<以下、プログラムを受講した学生からのコメント(抜粋)>

「現状の自分を他人の意見を通してしれたのはよかった」

「仲間がどのような考えを持っているか、また自身のコミュニケーションがどう生きるか確認、学習できた」

「自分と他者を通じて、今まで気がつかなかった自分自身に出会えた」

「意外と初対面の人とでも会話できる。しかし、意見を言うことは難しい」

「リーダーシップを取れることや、協調性があること、初対面の人とのコミュニケーション等、得ることができた」

「行動力がないと思っていたが、積極的に動けることに気付いた。これからは学んだことを活かして、前向きに取り組みたい」

「自分は話を順序よく組み立てることが下手であることに気がついた。コミュニケーション不足が叫ばれる中、人ごとではないと実感した」

「意外と積極的になれる自分がいた。自信がない自分を指摘され、改善する気になった」

「もっと感情を込めたり、熱意が伝わるような話し方にした方が良いことに気がついた」



『グループワークに取り組中』



『真剣に自分自身を分析中』

活動報告